

市政に 対する 一般質問

〓〓7名の議員が質問〓〓

9月定例会の一般質問は、9月10日・11日の2日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。

※二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

大内 卓也

白石市幼児教育・保育のあり方に関する基本方針について

佐久間儀郎

空き家対策推進について

佐藤 龍彦

交通弱者支援について

四竈 英夫

畜産農家への支援について

村上 由紀

困難を抱えた子どもたちへの支援施策の推進状況について

大森 貴之

伝統工芸品への支援について

佐久間順子

障害者支援対策について

二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

白石市幼児教育・保育のあり方に関する基本方針について

大内 卓也



〔質問〕すでに休園を検討している園は存在するのかが伺う。

〔答弁〕【教育長】具体的にこの園という検討はしていない。

〔質問〕休園となった建物の今後の活用方法はあるのかが伺う。

〔答弁〕【子ども未来課長】休園の場合は制度上、他の用途として活用することができない。閉園の場合は、長寿命化して活用するか解体も視野に入れ、市として検討していくことになる。

〔質問〕説明会の声ごとのように本方針に反映されたのかが伺う。

〔答弁〕【教育部長】公立認定こども園と子育て

支援拠点の安全に通園できる対策、駐車場や園庭の確保などさまざまなご意見をいただいた。保護者等に対し、より具体的に丁寧に説明し、協議を重ねていくことを明記している。

◎宮城県立白石高等技術専門校の利活用について

〔質問〕数年後に廃校となる予定の校舎の利活用に関する市の考え、並びに県へ利活用の提案等を行うことはできないのかが伺う。

〔答弁〕【副市長】県では廃止校については行政財産として有効活用を前提とし、所在地の自治体とも協議を行い、県全体としての利活用を図る検討を行う旨を示している。今後、県から申し出があった場合、

協議を行うことは可能であるが、現時点で協議の申し出はない。

〔質問〕宮城県立角田支援学校白石校とともに、宮城県立角田支援学校の移転先として、県へ白石高等技術専門学校を提案することはできないか伺う。

〔答弁〕【学校管理課長】白石中学校において、宮城県立角田支援学校白石校に教室を貸していることもあり、特別支援学級の教室が狭いという声があることは承知している。

また、宮城県立角田支援学校白石校においても、特別支援学校設置基準に基づく校舎の必要面積を満たしていないという状況である。宮城県立角田支援学校本校の建設は昭和57年で、築40年を超えることから、宮城県立白石高等技術専門校の利活用について、宮城県教育委員会に伝えていきたい。